

政務活動費収支報告書

令和 4年 4月 4日

島田市議会議長 大石節雄 様

議員氏名 石川晋太郎

令和 3年度の政務活動費について、次のとおり報告します。

収入の部

単位：円

項目	決算額	摘要
政務活動費交付金	183,326	
計	183,326	

支出の部

単位：円

項目	決算額	摘要
調査研究費	0	
研修費	0	
広報費	0	
広聴費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
その他の経費	0	
計	0	

政務活動費残額 183,326円

※ 調査研究その他の活動の概要及び領収書を添付してください。



調査研究報告書

令和 4年 4月 5日

島田市議会議長 大石節雄 様

島田市議会議員 石川晋太郎

令和 3年度の調査研究テーマに基づく活動等について、次のとおり報告します。

1. 防災について

南海トラフ大地震や台風・ゲリラ豪雨といった風水害など、いつでもどこでも起こりうる自然災害に対して、様々な形で日頃から備えることは改めて言うまでもなく重要です。そうした中、本年度は「地域の方々と密接に関わり合い、地域防災の向上を目指す取り組み」に力を注ぎました。コロナ禍の中、開催中止となる場面もありましたが、地域で行われた複数回に渡る自主防災訓練や会議などへ参加することで、地域防災に関する現状と課題をしっかりと把握することが出来ました。中でも、第一次避難所に指定されている県立高校の使用制限の緩和に関して、地元の方々からご意見をいただき、当局や県に対して現状確認と要望をいたしました。

2. まちづくりについて

まちづくりに関しては様々なテーマで調査研究等いたしました。中でも「島田市立地適正化計画」と「地域公共交通」に関しては、一般質問の題材として取り上げるなど集中的に取り組みました。

令和3年度末に策定した島田市立地適正化計画は、人口減少社会に対応した持続可能な都市構造への再構築を目指し、コンパクトプラスネットワークシティを実現するためのマスタープランですが、特に心配される課題について当局をはじめ、先行して策定した自治体へ伺うなどして調査研究に取り組みました。また会派勉強会も併せて実施し、意見交換や知識の共有を行いました。

地域公共交通に関しても、各自治体の先進事例を聞き取りしながら、今後の在り方について調査研究を進めました。所属委員会でも、先進事例の視察を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、中止となってしまったためリモートを利用しての勉強会を開催するなどして知見を高めました。